

3. 将来像と目標

●水道ビジョン(国の施策)

我が国の水道の普及率は、97.4%(平成 19 年)に達し、国民の大部分が水道による水の供給を受けることができるようになりました。しかし、その一方で、次に示すような観点において様々な問題が出てきていることも指摘されています。

- ・ 安全な水、快適な水が供給されているか
- ・ いつでも使えるように供給されているか
- ・ 将来も変わらず安定した供給ができるようになっているか
- ・ 水道は環境保全などの社会的責任を果たしているか
- ・ 世界の中で我が国の水道はどのような役割を果たすべきか

厚生労働省は「世界のトップランナーを目指してチャレンジし続ける水道」を基本理念に掲げ、国民の安心、安定的な供給、運営基盤、文化・技術の継承、給水サービスの充実、環境保全への貢献、国際貢献・調和といったあらゆる分野で世界のトップレベルの水道となるよう、「安心」、「安定」、「持続」、「環境」及び「国際」を主要政策課題と位置づけ、水道界全体で取り組んでいくために、水道ビジョンを策定しました。

●防府市水道ビジョン

本市の水道ビジョンは、国のビジョンで示された主要政策課題を基本とし、佐波川水系の豊かな地下水を水源とする本市の特性を考慮したうえで、事業の現状と将来見通しを分析・評価し、概ね 10 年後の目標を設定するとともに、その目標を実現するための具体的な施策を示しています。策定するにあたっては、よりお客様満足度の高い水道システムを構築することに重点を置いて、さまざまな角度から検討を重ねてきました。

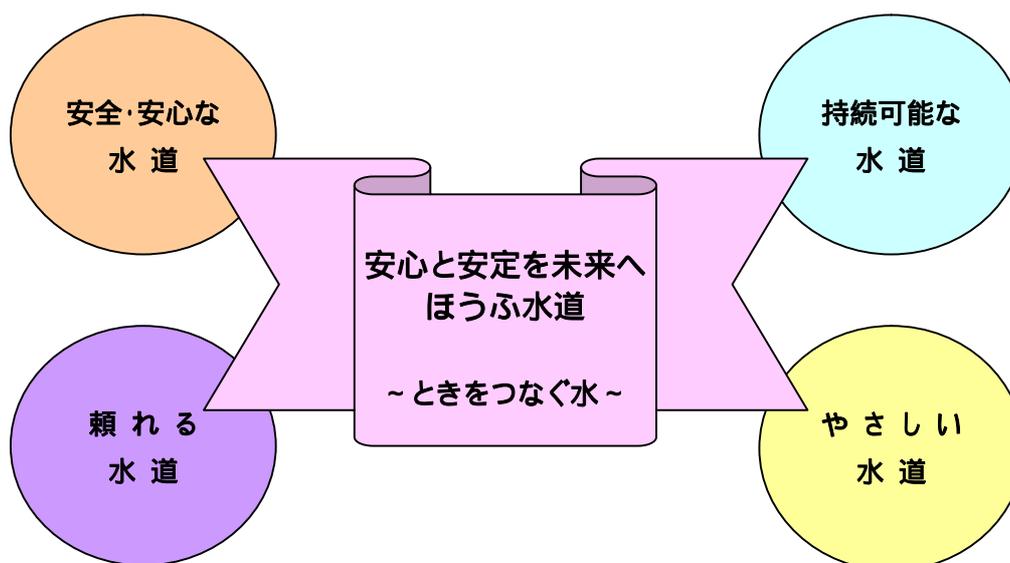
将来にわたって信頼性の高い水道を次世代へと継承するためにも、定期的なフォローアップ調査を実施し、事業の進捗度をチェックするとともに、目標達成に向けて最大限の努力をするものです。

● 将来像と基本理念

本市は豊かな水資源に恵まれており、私たちは、幾千年の昔から、この水によって育まれてきました。この大切な水資源を将来に安定して引き継いでいくことは、私たちの大きな使命でもあります。今この水は、安全な水道水として水源地から蛇口までお客様一人ひとりをつないでいます。お客様に将来にわたって安心して水道をお使いいただけるよう、本市ビジョンの将来像と基本理念を「安心と安定を未来へ ほうふ水道 ～ときをつなぐ水～」としました。この将来像と基本理念の下に、4つの基本方針とそれを実現するための施策目標を立てました。

● 基本方針

国の水道ビジョンのキーワードからは、「安心」・「安定」・「持続」・「環境」を取入れ、「安全・安心な水道」・「持続可能な水道」・「頼れる水道」・「やさしい水道」を本市のビジョンの基本方針と位置づけ、具体的な目標を定め、その目標達成に向けて事業を推進します。



● 基本方針と施策目標

1. 安全・安心な水道

お客様が利用される水が安全であることは、時代が変わっても水道の最も基本的な条件であるため、安心して飲める安全な水の供給を第一の基本方針とします。水道は、一般の食品と同じようにお客様のご家庭で直接お使いになる水を製造、運搬、貯蔵、販売するという機能を有しています。したがって、すべての水道施設で安全で快適に飲める水を供給できるよう、水道水源からお客様の蛇口まで徹底した衛生管理が行える統合的な水質管理を実現する必要があります。そこで、「安全・安心な水道」の施策目標を「安心・快適な給水の確保」とします。

2. 持続可能な水道

安定した水道水の供給には、地域の実情に即したコストの縮減や、施設の効率的な運用などを積極的に行い健全な財政を維持する必要があります。また、官民それぞれが持つ長所を活用し、経済効率のよい水道に再構築しなければなりません。そのためには優秀な人材の確保と、人材育成は欠かせません。さらに、お客様のニーズを的確に把握し相互理解を深め、情報の積極的な公開と対話により、よりの確で効率的な水道事業の運営を実現させる必要もあります。これらを踏まえて、「持続可能な水道」の施策目標を「運営基盤の強化とお客様サービスの向上」とします。

3. 頼れる水道

水道は、市民生活や産業活動に欠くことのできないものです。施設が機能を十分に発揮できるよう、また、現在のお客様と将来のお客様との世代間の負担も公平となるように、維持する必要があります。平常時はもちろんのこと、地震などの自然災害、停電、水質事故などの非常時でも、施設への被害を最小限に抑えるための事業を推進しなければなりません。また、災害による施設や管路の事故が発生した場合でも、適切な応急措置と迅速な復旧が行える体制を整備し、お客様への断水の影響を最小化する必要があります。これらから、「頼れる水道」の施策目標を「災害対策の充実」とします。

4. やさしい水道

公益的サービスの提供者としての社会的責任を率先して果たす観点からは、環境保全のために、省エネルギー、資源の有効活用、地球温暖化防止にも貢献できる環境にやさしい水道を構築する必要があります。また、健全な水循環系の構築のためには、水利用の合理化や、環境保全活動への参加なども積極的に行う必要があります。そこで「やさしい水道」の施策目標を「環境対策の強化」とします。

これらの新たな目標を達成し、「水道サービスの高水準化」を図ることが、お客様の満足度を向上させることにつながります。さらには、それが防府市全体の元気にもつながり、基本理念である「ときをつなぐ水」につながっていくと確信しています。

●具体的施策

